

公民時報

発行所 福岡県田川郡
方城町公民館
編集人 安部恵久
(通第61号)
印刷所 冷牟田印刷合資会社

町風一新の好機!! 倉石町長の帰国迫る

ごころうさま
倉石町長

朝に焼け
太陽をくぐり
砂を越え
また
太陽をくぐり
われらの町長が
帰国する

南アメリカ
北アメリカ
さまざまなる国
さまざまなる街
さまざまなる人種
さまざまなる
暮し

幸せな人間、不幸せ
な人間
進んだ社会、遅れた
社会

背が高くなり
目が広くなり
肩が新しくなつて
われらの町長が
帰国する

ふるさと帰りのトラックに

いっばい土産をつめてんで
われらの町長が
帰国する

若返り
われらの町の 思い立ち
帰国する
われらの町の 山波に
見よ
われらの町の 影がたつ

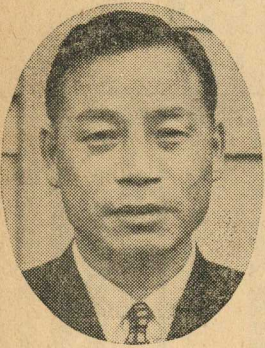
南北アメリカ拾カ国を歴訪

|| 多大の成果と明るい見通し ||

別掲アメリカ便りに見る通り、南
米・北米十カ国を視察中の倉石文夫
町長は、来る一月二十七日、ホノル
ル発日航機で羽田空港に帰着。外務
省その他と用事を済ませ、本町帰
着は一月末か二月一日の予定。

移民問題については、特に現地の
の連絡が、将来の見通しは明る
い。

それだけでなく、町政全般にわた
って、その体験と見聞が生かされ
方城町に新風が起ることが期待され
ている。



アメリカ便り (その二)

方城町長 倉石文夫

(町) 民の皆さん。明けましてお目出度うございます。第一報
後はブラジルのサンパウロ辺りの農家や奥地開拓農家の
状態を視察し、12月29日、ニューヨーク着。有名なエンパイヤ
・ビル屋上で米国土を見下して初日を迎えました。雄大な大気
を吸いつつ方城町の将来の発展を計画し、祈願致しました。

(今) 回の各国巡視は
非常に得る所が
ありました。炭鉱の縮
小時代に備えて、農家
の二男、三男の人やい
ま社宅に住む人々の対
策問題を思い、町民の
みなさんの将来を守り
希望をかなえる事も、
きつと出来得る自信が
つきました。お互い手
を取り合い、町のため
郷党のため、相共に励
みましよう。

(調) シントンでは米
国務省の日本※
(3年間)の状態を調査中です。この州の中心地ロスアンゼ
ルス市には、邦人農家で1,200エーカー(4,800反)も所有し、
百数十名の労働者を使用している者も居り、又、市内では食糧
品店で(福岡県人)白人を130名雇用し1ヶ月約45万ドル(1
億6,200万円)も売上げている人もあります。

査や視察も程なく済みます。サンフランシスコの日本人
地区を視察後ハワイを巡り、ピキニ島の玉砕者の碑に詣
で、1月末帰国の予定です。外務省に報告書を出したり各方面
と打合せをすませ、2月初め帰町致します。視察中は幸い健康
で、何事も故障なく過ぎましたことは、偏に町民皆様の御支援
の賜ものと、深く感謝いたしています。

(ロスアンゼルスにて)

新しい町づくり 立ち上ろう

(カ) ルホルニヤ州の
日本人短期移民

※局、日本課長マーチ
ン氏にも逢い、パー
ティにも招待され、移民
問題など相当突っこん
だ話も交しました。氏
とは日本領事時代から
小生親交があり、今後
何かと都合合と思いま
す。シカゴの炭鉱業、
イリノイ州の炭鉱など
その規模の大きさと能
率の高さには一驚を喫
しました。日本の将来
を指された感じでした。
いま

先便にも申しました通り、今後の町民の
二、三男対策問題などにも非常に安心感が
わきました。確信を以てお話し出来ま
す。

一月十七日
代理助役
香月 鉄治 殿

帰町後は町勢発展に献身

『民主的な在り方』も視察

ロスアンゼルスにて 倉石文夫

いよいよ明十八日ロスアンゼルスを出発
サンフランシスコ、ホノルルを経て、二
十七日午前十時羽田空港に帰着致します。
四、五日は、外務省その他に報告などの業
務があり、帰町は月末か一月初めになると
存じます。

各国を巡って、民主的な在り方も判りま
したし、又、修業にもなりました。皆様種
々御心配下さいまして、誠に有難く感謝致
します。

水い間海外に出張し、留守をしました。
帰町後は、この見聞を参考に、大いに
町勢発展に献身いたす覚悟です。町民各位
に、くれぐれもよろしくお伝え下さい。

議員諸公、役職員一同にも、よろしく
御伝え下さい。

一月十七日
代理助役
香月 鉄治 殿

現地新聞でも報道

局通「森野氏の第3回、正住さ
ん(ブラジル在住)からのほど
ついた手紙で、倉石町長の消息が
現地新聞にも報道されていたこと
が判明した。(以下原文のまゝ)」
「一寸お尋ね申しますが、御地、
方城町長、倉石文夫と云う人、十
一月三十日附の「パワリス新聞」
に、どしく便りを出してい
う。」

町四日クラブの優勝

田川市郡実績発表会

昨年四月、町四日クラブとして
結成以来、クラブ活動や個人ア
ゼクト(二人一研究)を取り上げ
て、実地に研究して参りました。そ
の実績を、一月十七日、田川労働
会館に於て、田川市郡青年クラ
ブ実績発表大会の席上、代表とし
て、黒田貞利さん(乳牛の飼育に
ついて)及び喜原昌枝さん(クラ
ブ活動及び料理研究について)の
二人が発表、方城は団体一位に入
賞致しまして、優勝旗を掲げて帰
りました。

発足以来一年足らずで、この栄
冠を獲得しました事は、関係当局
や普及員各位の、絶大なる御支援

躍進 子供育成協議会

12月9日に総会

一月十六日午前九時半、農業会
館に於て「子供の生活指導につ
いての講演会」が催された。
講師は、鞍手高校長、重藤市之
丞先生。

折悪しく珍らしい大雪で、参加
者が少いだろう、との見込みに反
して、会場が一杯になる程の集ま
り。特に婦人層の出席が目立ち
「お母さん」がたが、どれほど
子供のシツケに心をくわはって
いるかが、おしはかられた。

定例会、シンと迫る寒気
にもから、わらず、熱心な聴講ぶ
り。講師のお話は、誠に広く
深く、多大の感銘を与え十二時半
閉会した。

① 総 会
2月9日 午前9時 於農業
会館。
33年度行事・予算・役員改選
の後、希望子供の芸術発表及
び映画「絵をかく子」(朝日
ニュース)の上映
② 第5回理事会
総会後引きつぎ実施
③ 児童大会
中学体育館の竣工を待って三
月中に実施
などをきめ、スピード審議で午後
一時に解散した。

時間を守りましよう

新しい年の新生活運動目標さまる

昭和33年全町実践目標

時間の励行

五分前の中で

家庭生活の計画化

早く来た人に迷惑をかけぬ

ように

一生に「一ぺんの「時間」を

大切にしよう。

◎新生活運動は

①形を要するだけでなく

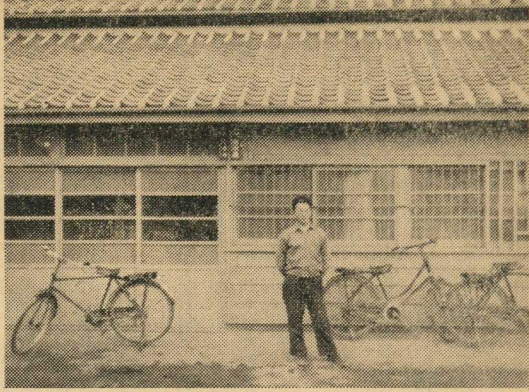
②心を入れかえる運動です

③人から云われてする運動でな

く

④一人一人の自覚による運動で

改築成った農協井城支所



「に、移民輸送監督で来伯してい
ます。私は石の氏について余り知
るすべもありませんが、兄さん達
はお知りのことでしょう。
ではお尋ねまで」

雪の北海道からも
元氣な便り

北海道の原野に開拓の軌をふる
う、本町出身原野万吉さん、高津
芳春さん、同春雄さんに、毎年新
開をお届けしていましたところ、
この程公民館宛、元氣な便りが届
きました。

謹んで新年の御祝詞申上げま
す。

入植七年目を迎え、根柢原
野の略略者となりつゝあり
ます。
尚今後御指導願ひ上げま
す。
昭和三十三年元旦

「黒い花」谷崎潤一郎著
肉をけがすことなく世の凡ゆる
う。

「天と地」ハックスレイ著
「妻は歌う」平林たい子著
「カチン族の首」妹尾隆彦著
「柳生武芸帳四巻」五味康祐著
「断弦」有吉和子著
「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

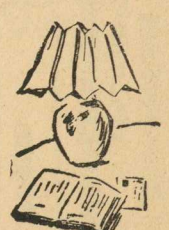
「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他



図書館だより

図書館では毎月新刊を購入して
皆様の御利用に備えております。
今年も、主な購入図書の御紹介
を致します。

「黒い花」谷崎潤一郎著
肉をけがすことなく世の凡ゆる
う。

「天と地」ハックスレイ著
「妻は歌う」平林たい子著
「カチン族の首」妹尾隆彦著
「柳生武芸帳四巻」五味康祐著
「断弦」有吉和子著
「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

「陽のあたる坂道」石坂洋次郎著
その他

